



川崎国際環境技術展2010

開催結果

◆開催結果概要

【日 程】 平成22年2月4日(木) 10:00~18:00
5日(金) 10:00~17:00

【会 場】 とどろきアリーナ 1Fメインアリーナほか

【主 催】 川崎国際環境技術展実行委員会

【来場者数】 2月4日…約6,000人

5日…約4,500人 合計 約10,500人 (平成21年2月実績 合計 約8,000人)



◎関連イベント

全国エコタウン大会

約300人

第6回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム

約200人

【出展状況】 市内企業を中心に124団体、211ブース

(平成21年2月実績 117団体、199ブース)

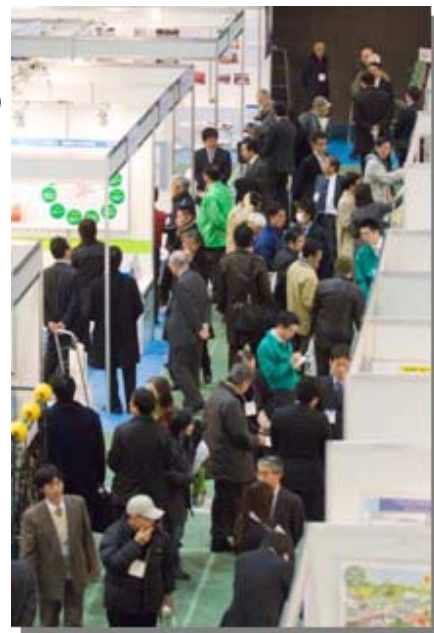
※環境改善技術関連、廃棄物・リサイクル技術関連、新エネ・省エネ関連、
企業等の環境への取組関連、国際関連、産学官連携関連、小品展示、
川崎発！ストップ温暖化関連の8つにゾーニング。

屋外での出展は、エリーカ、エコカー ほか

【海外来場者(招聘)】

約250名 (平成21年2月実績 144名)

中国(上海・瀋陽・香港ほか) 103人 韓国(テグ) 5人 デンマーク 14人
ドイツ 9人 フランス 3人 UNEP 1人 オーストラリア カザフスタン
ラオス マダガスカル マレーシア アメリカ イギリス ベトナム ほか



■ ステージプログラム1日目 2月4日(木)



オープニングセレモニー

【オープニングセレモニー】

主催者あいさつ、テープカット ほか

※韓国参事官、デンマーク大使、ベトナム大使、中国参事官、ラオス大使が出席

【基調講演】 「かわさき発グリーンニューディールへの挑戦」

阿部 孝夫 (川崎市長・川崎国際環境技術展実行委員会委員長)

【記念講演】 「環境創造・守るから作るへ」

中本 賢氏 (俳優・川崎市教育委員)

「低酸素社会のものづくりを応援する低CO₂川崎ブランド」

足立 芳寛氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)

【発表会】 低CO₂川崎パイロットブランド選定結果発表会

東京電力株式会社

株式会社デイ・シー

JFEプラリソース株式会社

富士通株式会社

株式会社ショウエイ

株式会社東京技術研究所

株式会社近藤工芸

JFEエンジニアリング株式会社

JFEスチール株式会社



低CO₂川崎パイロットブランド選定結果発表

【調印式】 「川崎市と上海市浦東新区との循環経済発展に向けた相互協力に関する調印式」

川崎市長 陸副区長 ほか

【海外マッチング成果の紹介】

中村 和雄氏 (NPOアジア企業家村推進機構専務理事) ほか

【次世代エネルギー技術セミナー】

「電気自動車のための充電インフラ」

丸田 理氏 (東京電力株式会社技術開発研究所電動推進グループ主任研究員)

「～新しい潮流が始まった21世紀～ 太陽電池・電気自動車がつくる新時代」

桑野 幸徳氏 (太陽光発電技術研究組合理事長・社団法人太陽経済の会評議員)

「次世代エネルギーとこれからの社会システム」

柏木 孝夫氏 (東京工業大学統合研究院教授、先進エネルギー国際研究センター長)



川崎市・上海市浦東新区 調印式

■ ステージプログラム2日目 2月5日(金)

【特別講演】

川崎発グリーンニューディールへの期待

末吉 竹二郎氏 (川崎市国際環境施策参与・国連環境計画 金融イニシアチブ特別顧問)

バイオディーゼルから見た世界の環境とエネルギー

山田 周生氏 (フォトジャーナリスト)

【川崎グリーンニューディールの新たな展開に向けて】

〈基調講演〉

デンマークの成功事例から学ぶ、イノベーションによる地域発展のヒント

中島 健祐氏 (デンマーク大使館インベストメントマネージャー)

企業の海外展開について

- ・石坂氏 (JFE環境株式会社)
- ・小清水氏 (株式会社ソーケン)

〈パネルディスカッション〉

活力ある都市を牽引する企業の環境力

コーディネーター: 足立 芳寛

- ・武藤潤氏 (東燃ゼネラル石油株式会社)
- ・高野正美氏 (東京電力株式会社)
- ・河東千恵氏 (三栄レギュレーター株式会社)

【クロージングセレモニー】

記念演奏 サックスカルテット桜(昭和音楽大学OG)

活動報告 枅形中学校

市長挨拶 阿部孝夫市長

フォトセッション



クロージングセレモニー

◆企画展示①

充電ステーションコーナー

電気自動車の展示紹介とともに、電気自動車用充電スタンド・充電器を展示し、実際に充電を体験・体感する企画の実施
屋外では、電機自動車の試乗会も実施。



テーマ展示ゾーン

タイトル

世界へ発信、川崎発
グリーンニューディールの取組

さまざまな環境課題に取り組む中で、川崎市が蓄積してきたノウハウや環境技術、持続可能な地球環境の実現に向けた取組、さらには海外への環境技術の移転に向けた取り組みなどを写真や映像で紹介するコーナー。



◆企画展示②

電気自動車 試乗体験コーナー

等々力緑地の外周園路で試乗会を実施。
当日、会場にて受付。

2010年実績
2日間で197組
(試乗176組、同乗21組)



出前授業

- 味の素株式会社
食卓からエコー豊かな食事と環境の関係ー
- 新日本石油株式会社
ENEOSわくわく環境教室
- 東京ガス株式会社
エネルギー資源と温暖化について体験しよう！
- 東京電力株式会社
でんこの環境エネルギー講座
～みんなの地球をみんなで守ろう～



◆ビジネスプレゼンテーション・商談会

■ ビジネスプレゼンテーション

【上海環境産業プレゼンテーション】

基調スピーチ 曹広益氏（上海交通大学・教授・工学博士）
パネルディスカッション 2回実施
商談会

【プレゼンテーションステージ】

4日 海外プレゼン&ビジネスマッチング

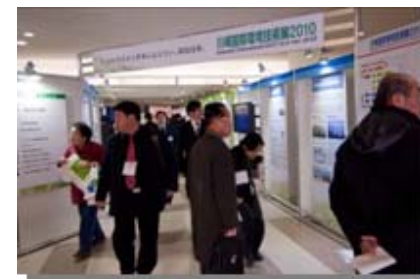
中国瀋陽市、大邱慶北経済自由区域庁、上海環境産業局(逆見本市)

5日 海外企業プレゼンテーション 出展企業プレゼンテーション

ボヴィス・レンドリース・ジャパン(株)
出展企業15社

いであ株式会社
島田工業株式会社
清水建設株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社
東電環境エンジニアリング
株式会社大阪生物環境科学研究所
鹿島建設株式会社
4大学(慶大・早大・東工大・東大)ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアム

MDI株式会社永和国土環境株式会社
株式会社ショウエネ
第一高周波工業株式会社
財団法人港湾空間高度化環境研究センター
住環境共生リニューアル協会
富士通株式会社
株式会社アルバック



■ 商談会

【商談会における商談数】

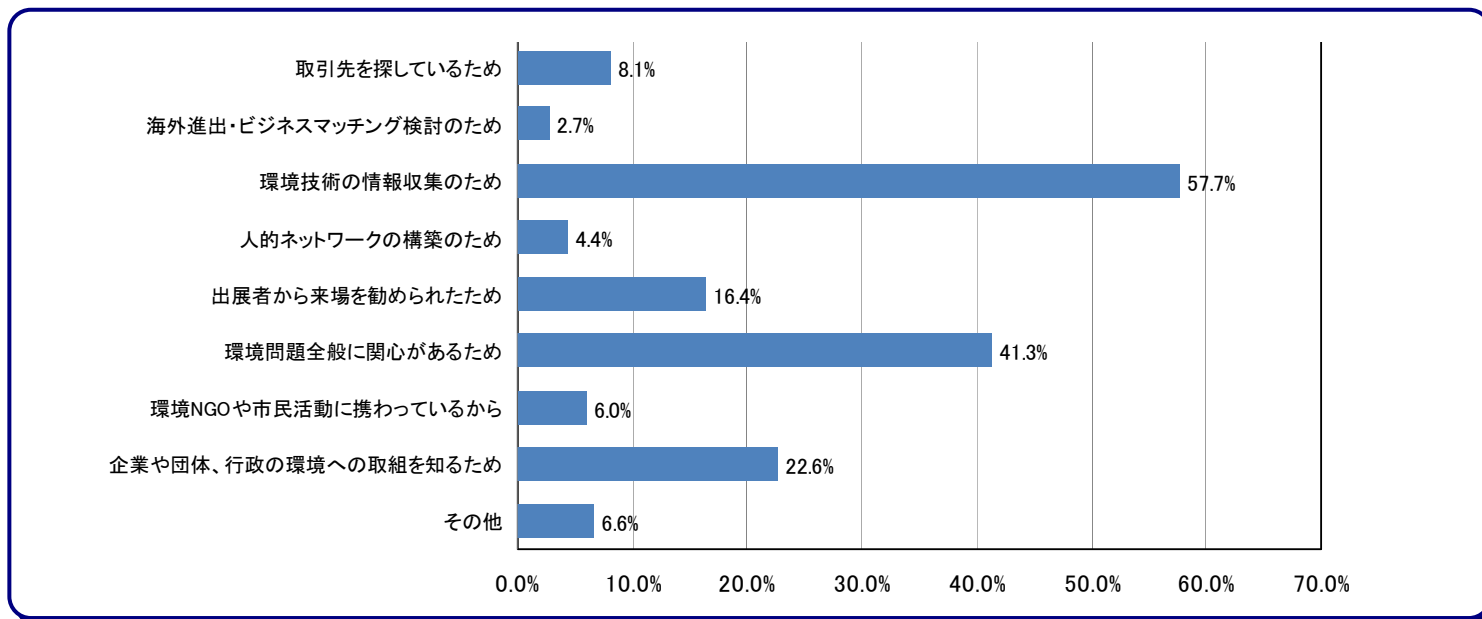
国内・・・約630件

海外・・・約80件

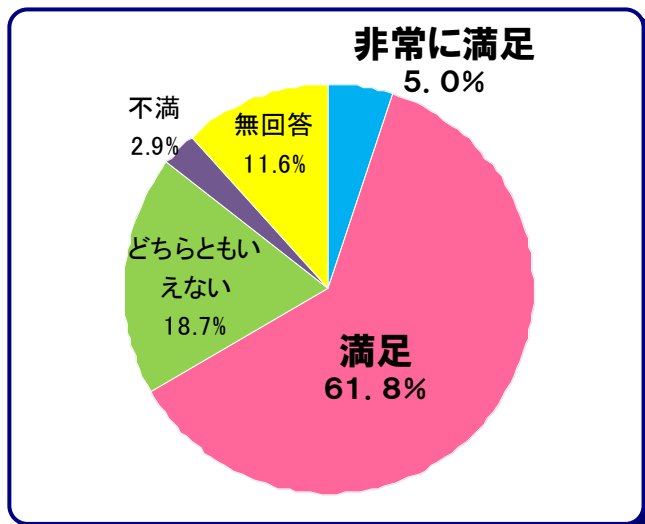
(平成21年2月実績 国内約530件、海外約70件)

(アンケート総数:482)

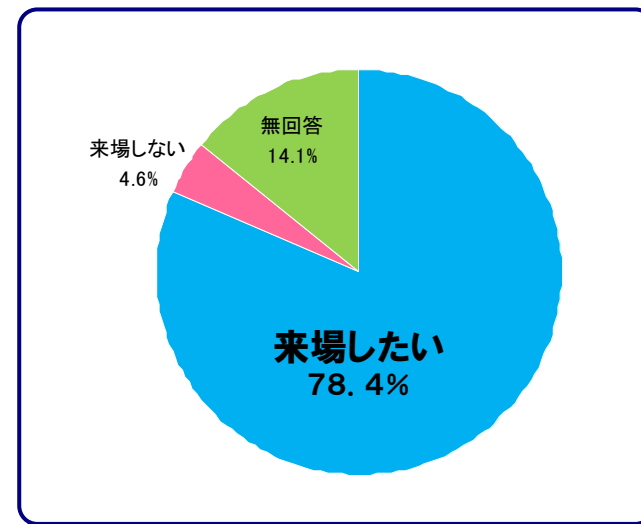
■ 来場の目的について



■ 来場の満足度について

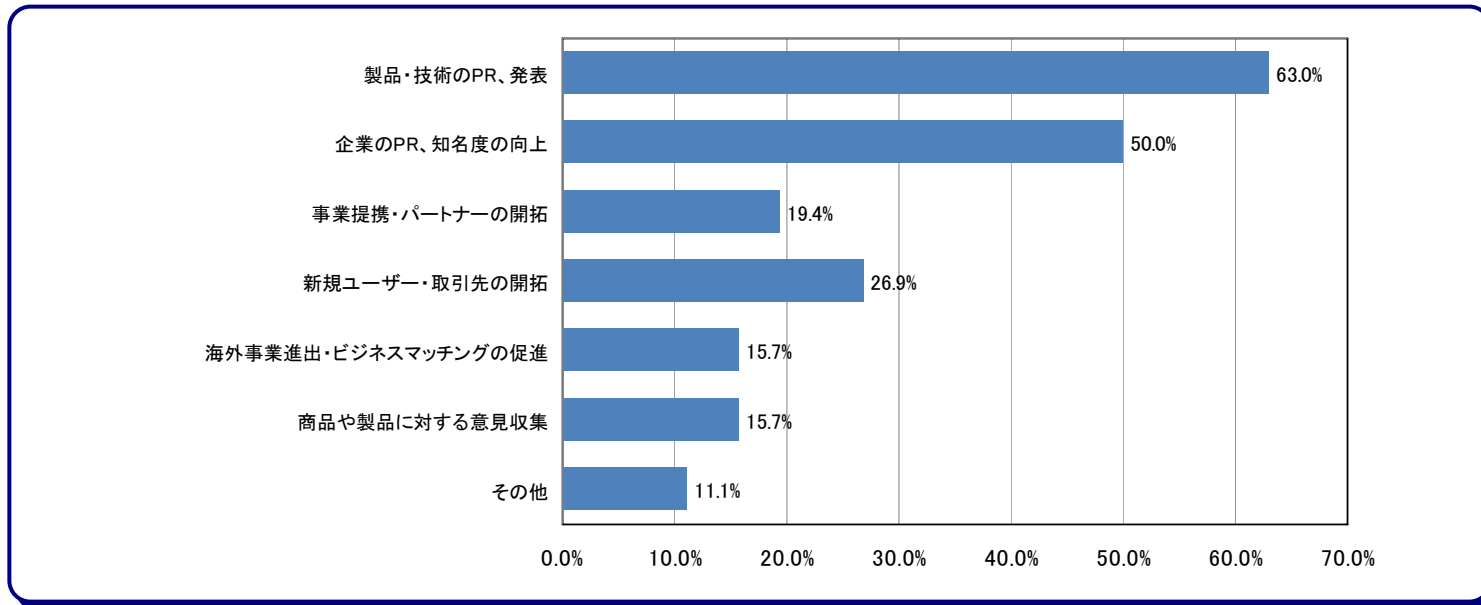


■ 次回以降の来場について

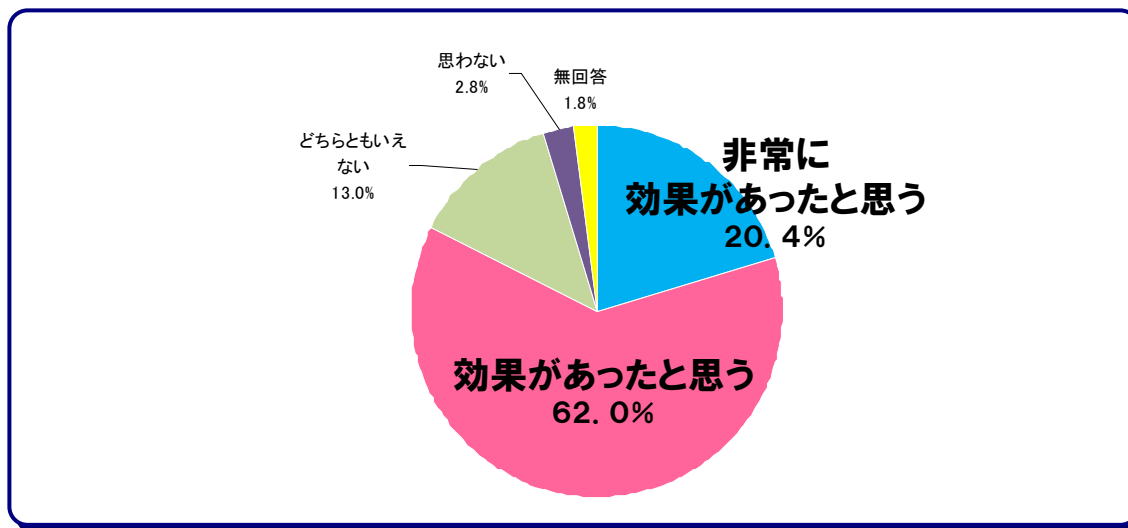


■ 出展の目的について

(アンケート総数:108)

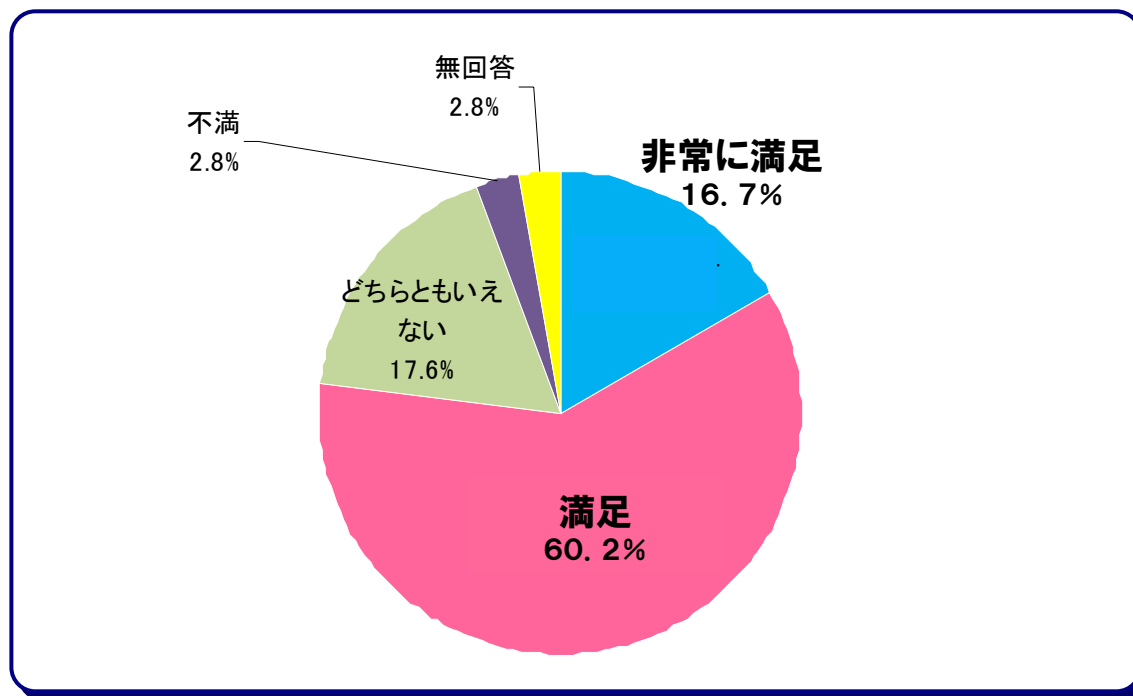


■ 出展による環境技術等のPR効果について



■ 出展の満足度について

(アンケート総数:108)



■ 次回の開催へ向けた期待

出展企業の充実・広報拡大の充実・会場設備への充実 等